

令和3年9月13日

校長先生のお話

テレビ放送

あいさつをします。小さな声でしましょう。

今週から一斉登校が始まりました。4年生以上の方は久しぶりに会うお友達もいることと思います。

今、感染者数は減ってきてはいますが、重症者の数は減っていません。東京都への緊急事態宣言も9月の終わりまで延長されました。まだまだ安心はできません。しっかりと感染対策をしてください。

千駄谷小学校でも感染した人や感染しないようにとお休みしている人がいます。そのことでその人を責めたり悪口を言ったりしないでください。感染した人も感染したくて感染したわけではありません。マスクや手洗いなど皆さんと同じように感染対策をしていたにもかかわらずかかってしまいました。かぜやインフルエンザと同じです。だれがかかったのかとか探すことはしないでください。そして、お休みの人が登校してきた時は、今までと同じように自然に接してください。

さて、このところ千駄谷小のことがたくさんテレビで放送されました。NHK 2回、テレビ朝日2回、TBS 3回です。そのうち、NHKの2回目は詳しく放送してくれました。

昨日のTBS「サンデージャポン」でも放送されました。「スポーツ大会と遠足が中止になった。」と放送されましたが、スポーツ大会は6年生の連合陸上記録会のこと、遠足は全校遠足のことです。千小スポーツフェスタも学年ごとの遠足や社会科見学は行う予定ですので安心してください。

放送を見ていて、びっくりしたのはインタビューです。どのインタビューもとても立派に答えていました。落ち着いて、パラリンピックを見に言った複雑な気持ち、今子供たちが思うことをしっかりと話していました。難しい言葉も使った豊かな表現力に校長先生もびっくりしました。

このようにたくさん千駄谷小学校について放送される理由ですが、校長先生が出たがりだからではありません。放送局の人はいろいろな学校に取材のお願いをして断られているのだそうです。ところが、千駄谷小学校は断らないので放送局が集まって来てしまいました。「情けは人の為ならず」と言います。困っている人を助けてあげなければいけません。それから、インタビューを受けたり、テレビに映ったりすることはとてもいい思い出になります。テレビに映れば、おじいちゃんやおばあちゃん、多くの人に元気な姿を見せることができます。喜んでもらえます。校長先生からテレビ局に取材を頼むことはしませんが、また、もし頼まれたら引き受けることもあると思います。その時はまた協力をお願いします。そして、その時のためにしっかりと勉強して表現力を鍛えておいてください。

それでは、今週も感染に気を付けながら、元気に仲良く過しましょう。